



2017年12月期 第2四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の2017年12月期第2四半期（2017年1月1日から2017年6月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第2四半期】（6月30日に終了した3ヶ月間）

	2016年12月期 第2四半期	2017年12月期 第2四半期	増減率
	百万円	百万円	%
売上高	860,246	992,473	+ 15.4
営業利益	68,596	96,319	+ 40.4
税引前四半期純利益	80,992	99,556	+ 22.9
当社株主に帰属する 四半期純利益	53,448	69,180	+ 29.4
	円	円	%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：			
基本的	48.94	63.53	+ 29.8
希薄化後	48.94	63.53	+ 29.8

【第2四半期累計】（6月30日に終了した6ヶ月間）

	2016年12月期 第2四半期累計	2017年12月期 第2四半期累計	増減率	2017年12月期 年間予想	対前期 増減率
	百万円	百万円	%	百万円	%
売上高	1,657,476	1,965,234	+ 18.6	4,050,000	+ 19.1
営業利益	108,683	171,984	+ 58.2	330,000	+ 44.2
税引前四半期純利益	126,753	177,566	+ 40.1	340,000	+ 39.0
当社株主に帰属する 四半期純利益	81,439	124,269	+ 52.6	220,000	+ 46.0
	円	円	%	円	%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：					
基本的	74.57	113.98	+ 52.8	202.68	+ 46.9
希薄化後	74.57	113.98	+ 52.8	-	-

	2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年6月30日現在)	増減率
	百万円	百万円	%
総資産	5,138,529	5,209,750	+ 1.4
株主資本	2,783,129	2,775,142	△ 0.3

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成29年7月27日

上場取引所 東名札福

上場会社名 キヤノン株式会社

コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO

(氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長

(氏名) 清水 栄次

TEL 03-3758-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

平成29年8月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,965,234	18.6	171,984	58.2	177,566	40.1	124,269	52.6
28年12月期第2四半期	1,657,476	△9.5	108,683	△36.4	126,753	△23.0	81,439	△20.3

(注) 四半期包括利益 29年12月期第2四半期 128,050百万円 (—%) 28年12月期第2四半期 △186,071百万円 (—%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	113.98	113.98
28年12月期第2四半期	74.57	74.57

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	5,209,750	2,989,787	2,775,142	53.3
28年12月期	5,138,529	2,994,622	2,783,129	54.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	75.00	—	75.00	150.00
29年12月期	—	75.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成29年12月期の1株当たり期末配当金については未定です。

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	4,050,000	19.1	330,000	44.2	340,000	39.0	220,000	46.0	202.68	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期2Q	1,333,763,464 株	28年12月期	1,333,763,464 株
29年12月期2Q	254,002,174 株	28年12月期	241,695,310 株
29年12月期2Q	1,090,308,987 株	28年12月期2Q	1,092,071,582 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態(4)通期の見通し」をご覧ください。

目次

1. 経営成績及び財政状態	2
(1) 当四半期の概況	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 通期の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結会計期間】	6
【第2四半期連結累計期間】	6
四半期連結包括利益計算書	7
【第2四半期連結会計期間】	7
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結売上高明細表	8
【第2四半期連結会計期間】	8
【第2四半期連結累計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第2四半期連結会計期間】	10
【第2四半期連結累計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項	12
① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項	12
② 主要な会計方針	12
(9) 米国会計基準以外の財務指標(Non-GAAP 財務指標)に関する注記	12

決算補足資料（連結）

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

2017年第2四半期の世界経済を見ますと、米国の経済は、雇用環境や企業業績の改善が継続し堅調に推移しました。欧州の経済も、ドイツや英国などを中心に緩やかな回復が続きました。中国の経済は、公共投資を下支えに持ち直し、その他の新興国についても回復基調が続きました。わが国の経済は、企業収益が改善し、個人消費に持ち直しの動きがみられました。世界経済全体では、総じて緩やかな回復が続きました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、ほぼ前年並みに推移し、レーザープリンターは、中国を中心に新興国での需要の回復が続きました。カメラの市場は緩やかに縮小しましたが、インクジェットプリンターの需要は、ほぼ前年並みとなりました。医療機器の需要は、海外の先進国を中心に堅調に推移し、産業機器の市場では、半導体デバイスや有機 EL パネルへの需要の拡大が続きました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルは当四半期が前年同期比で約3円円安の111.12円、当四半期累計では約1円円安の112.27円、ユーロは当四半期が前年同期並みの122.36円、当四半期累計では約3円円高の121.72円となりました。

当四半期は、オフィス向け複合機はカラー機を中心に堅調に推移しました。レーザープリンターも新興国市場の需要が回復する中、新製品の販売が伸長し、販売台数は前年同期を上回りました。レンズ交換式デジタルカメラやコンパクトデジタルカメラは、ミラーレス機は販売を伸ばしましたが、全体の販売台数は、市場縮小の影響を受け前年同期を下回りました。インクジェットプリンターは、昨年発売した新製品や新興国向けの大容量インクモデルの拡販などにより、ほぼ前年並みの販売台数となりました。産業機器では、好調な市況を背景に半導体露光装置や有機 EL ディスプレイ製造装置の売上が伸長しました。これらの結果、当四半期の売上高は、東芝メディカルシステムズ株式会社（以下「TMSC」）の新規連結影響もあり、前年同期比15.4%増の9,925億円となり、当四半期累計では、18.6%増の1兆9,652億円となりました。売上総利益率は、プロダクトミックスの影響を受けて前年同期を0.4ポイント下回る49.9%となったものの、売上総利益は、売上の増加や継続的なコストダウン活動などにより前年同期比14.6%増の4,956億円となりました。営業費用は、TMSCの新規連結影響などにより前年同期比9.7%増の3,992億円となり、営業利益は、前年同期比40.4%増の963億円となりました。営業外収益及び費用が為替差損益等により前年同期に対して92億円悪化しましたが、税引前四半期純利益は前年同期比22.9%増の996億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比29.4%増の692億円となりました。当四半期累計では、営業利益は前年同期比58.2%増の1,720億円、税引前四半期純利益は前年同期比40.1%増の1,776億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比52.6%増の1,243億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ14円59銭増加し63円53銭、当四半期累計では39円41銭増加し113円98銭となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、オフィスビジネスユニットでは、オフィス向け複合機は、新製品の次世代 A3 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C3500 シリーズや昨年発売した imageRUNNER ADVANCE C5500 シリーズが好調に推移したことなどにより、販売台数は前年同期を上回りました。業務用高速・連帳プリンターについては、オセ社が製造する高速カットシート・インクジェットプリンターの VarioPrint i300 の販売台数が前年同期を上回りました。レーザープリンターは、ラインアップの拡充を続けてきた新製品の販売が堅調に推移し、本体・消耗品ともに増収となりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 3.1%増の 4,707 億円となり、営業利益は前年同期比 17.4%増の 559 億円となりました。当四半期累計の売上高は 1.9%増の 9,284 億円、営業利益は 20.6%増の 1,113 億円となりました。

イメージングシステムビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、市場縮小の影響を受けて全体の販売台数は減少しましたが、新製品の EOS M6 をはじめとするミラーレス機が順調に数量を伸ばし、欧米の主要国やわが国を中心にトップシェアを堅持しました。コンパクトデジタルカメラについては、市場の縮小に伴い全体の販売台数は減少しましたが、高画質を追求した PowerShot G シリーズの新製品 G9 X Mark II が好評を博すなど、高付加価値製品の販売が堅調に推移しました。インクジェットプリンターは、デザインを刷新した家庭用新製品や新興国向けの大容量インクモデルが堅調に推移し、販売台数は前年同期並みを確保しました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 1.7%減の 2,827 億円となり、営業利益は前年同期比 12.2%増の 485 億円となりました。当四半期累計の売上高は 0.5%増の 5,247 億円、営業利益は 23.7%増の 777 億円となりました。

当四半期から新たに開示するメディカルシステムビジネスユニットでは、TMSC が販売する CT 装置がわが国でトップシェアを堅持し、超音波診断装置や MRI 装置などの画像診断装置も順調に推移しました。これらの結果、当ユニットの売上高は 886 億円となり、営業利益は 2 億円となりました。当四半期累計の売上高は 2,204 億円、営業利益は 101 億円となりました。

産業機器その他ビジネスユニットでは、半導体露光装置は、データセンター向けメモリーの需要の拡大を捉え、販売台数を伸ばしました。FPD 露光装置や有機 EL ディスプレイ製造装置は、モバイル機器に搭載される高精細な有機 EL パネルの需要増を背景に販売を伸ばしました。また、ネットワークカメラについても、製品ラインアップの拡充が奏功し、前年同期の売上を大幅に上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 25.0%増の 1,725 億円となり、営業利益は前年同期から 127 億円改善し、132 億円の黒字となりました。当四半期累計の売上高は 24.9%増の 3,349 億円、営業利益は前年同期から 220 億円改善し、219 億円の黒字となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当四半期累計の営業キャッシュ・フローは、利益水準が回復したことなどにより、前年同期比で 679 億円増加し 3,091 億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、前期に TMSC の全株式を取得する権利の対価への支払いがあったことなどにより、前年同期より 6,683 億円減少し 1,078 億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で 7,362 億円増加し 2,013 億円の黒字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得等により 1,351 億円の支出となりました。

これらの結果、当四半期末の現金及び現金同等物は、為替変動の影響分を合わせて、前期末から 636 億円増加して 6,938 億円となりました。

(4) 通期の見通し

第3四半期以降の世界経済は、米国経済は、堅調な雇用環境や個人消費を背景に回復が続く見通しです。欧州経済は、英国のEU離脱問題に伴う不透明感の高まりから、緩やかな回復に留まる見込みです。中国では財政政策による景気の安定化が見込まれ、東南アジアやロシア・ブラジルなどの新興国経済も、持ち直しが期待されております。わが国の経済は、雇用環境や企業業績が改善する中で緩やかな回復基調が続く見通しです。世界経済全体では、地政学リスクなどへの懸念はあるものの、前年を上回る回復が見込まれております。

当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、モノクロ機の市場は縮小するものの、カラー機の需要は堅調に推移することが見込まれ、レーザープリンターの市場も景気回復に伴い改善する見通しです。レンズ交換式デジタルカメラの需要は、先進国を中心に減少が続いていますが、そのマイナス幅は徐々に縮小する見込みです。コンパクトデジタルカメラは、高付加価値製品は堅調に推移するものの、低価格モデルを中心に市場の縮小が続く見通しです。インクジェットプリンターの需要も、縮小傾向が続いておりますが、緩やかに底入れに向かうと見込んでおります。医療機器の需要は、先進国における医療設備の更新需要や新興国の人口増加に伴う医療ニーズの高まりを背景に堅調に推移する見通しです。また、産業機器では、半導体露光装置の市場規模は前年並みとなる見通しですが、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置は、パネルメーカーによる投資が好調に推移し、需要が拡大する見通しです。ネットワークカメラについても、これまでの防犯や災害監視に加えマーケティング支援など多様な用途への展開が進み、市場の拡大が継続する見通しです。

業績見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートにつきましては、米ドル112円、ユーロ125円とし、通期の前期比で米ドルは約4円の円安、ユーロは約3円の円安を想定しております。

通期の連結業績見通しは、TMSCの新規連結影響や直近の経済見通しなどを加味し、売上高4兆500億円(前期比19.1%増)、営業利益3,300億円(前期比44.2%増)、税引前当期純利益3,400億円(前期比39.0%増)及び当社株主に帰属する当期純利益2,200億円(前期比46.0%増)としております。

【連結業績予想】

通期(2017年1月1日～2017年12月31日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C) / C
売上高	4,020,000	4,050,000	30,000	3,401,487	19.1%
営業利益	270,000	330,000	60,000	228,866	44.2%
税引前当期純利益	280,000	340,000	60,000	244,651	39.0%
当社株主に帰属する 当期純利益	180,000	220,000	40,000	150,650	46.0%

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中期的な利益見通しに加え、将来の投資計画やキャッシュ・フローなどを総合的に勘案し、配当を中心に、安定的かつ積極的な利益還元に取り組むことを基本方針としております。

中間配当金につきましては安定的な株主還元の観点から、前期の年間配当金の1/2の75円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、現時点で未定です。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年6月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,099,748)	(2,161,234)	(61,486)
	現金及び現金同等物	630,193	693,826	63,633
	短期投資	3,206	17,529	14,323
	売上債権	641,458	584,148	△57,310
	たな卸資産	560,736	596,837	36,101
	前払費用及びその他の流動資産	264,155	268,894	4,739
	固定資産	(3,038,781)	(3,048,516)	(9,735)
	長期債権	29,297	34,105	4,808
	投資	73,680	70,612	△3,068
	有形固定資産	1,194,976	1,160,042	△34,934
	無形固定資産	446,268	434,547	△11,721
	のれん	936,424	954,715	18,291
	その他の資産	358,136	394,495	36,359
	資産合計	5,138,529	5,209,750	71,221
負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(983,369)	(1,048,117)	(64,748)
	短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務	1,850	36,906	35,056
	買入債務	372,269	393,075	20,806
	未払法人税等	30,514	51,909	21,395
	未払費用	304,901	282,592	△22,309
	その他の流動負債	273,835	283,635	9,800
	固定負債	(1,160,538)	(1,171,846)	(11,308)
	長期債務	611,289	615,984	4,695
	未払退職及び年金費用	407,200	415,549	8,349
	その他の固定負債	142,049	140,313	△1,736
	負債合計	(2,143,907)	(2,219,963)	(76,056)
	株主資本	(2,783,129)	(2,775,142)	(△7,987)
	資本金	174,762	174,762	-
	資本剰余金	401,385	401,381	△4
	利益剰余金合計	(3,417,286)	(3,459,521)	(42,235)
	利益準備金	66,558	66,776	218
	その他の利益剰余金	3,350,728	3,392,745	42,017
その他の包括利益(損失)累計額	△199,881	△202,064	△2,183	
自己株式	△1,010,423	△1,058,458	△48,035	
非支配持分	211,493	214,645	3,152	
純資産合計	(2,994,622)	(2,989,787)	(△4,835)	
負債及び純資産合計	5,138,529	5,209,750	71,221	

	2016年12月31日	2017年6月30日
(注) 1. 貸倒引当金	11,075	11,584
2. 減価償却累計額	2,578,342	2,618,029
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	△13,960	△17,467
未実現有価証券評価損益	15,251	14,631
金融派生商品損益	△2,742	△1,053
年金債務調整額	△198,430	△198,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年4月1日～ 2017年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	860,246	100.0	992,473	100.0	132,227
売上原価	427,878	49.7	496,921	50.1	69,043
売上総利益	432,368	50.3	495,552	49.9	63,184
営業費用					
販売費及び一般管理費	287,208	33.4	318,741	32.1	31,533
研究開発費	76,564	8.9	80,492	8.1	3,928
合計	363,772	42.3	399,233	40.2	35,461
営業利益	68,596	8.0	96,319	9.7	27,723
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	1,425		1,686		261
支払利息	△341		△105		236
その他－純額	11,312		1,656		△9,656
合計	12,396	1.4	3,237	0.3	△9,159
税引前四半期純利益	80,992	9.4	99,556	10.0	18,564
法人税等	24,912	2.9	27,739	2.8	2,827
非支配持分控除前 四半期純利益	56,080	6.5	71,817	7.2	15,737
非支配持分帰属損益	2,632	0.3	2,637	0.2	5
当社株主に帰属する 四半期純利益	53,448	6.2	69,180	7.0	15,732

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	1,657,476	100.0	1,965,234	100.0	307,758
売上原価	820,362	49.5	1,001,338	51.0	180,976
売上総利益	837,114	50.5	963,896	49.0	126,782
営業費用					
販売費及び一般管理費	572,997	34.5	630,159	32.0	57,162
研究開発費	155,434	9.4	161,753	8.2	6,319
合計	728,431	43.9	791,912	40.2	63,481
営業利益	108,683	6.6	171,984	8.8	63,301
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	2,532		2,965		433
支払利息	△521		△353		168
その他－純額	16,059		2,970		△13,089
合計	18,070	1.0	5,582	0.2	△12,488
税引前四半期純利益	126,753	7.6	177,566	9.0	50,813
法人税等	41,457	2.5	48,048	2.4	6,591
非支配持分控除前 四半期純利益	85,296	5.1	129,518	6.6	44,222
非支配持分帰属損益	3,857	0.2	5,249	0.3	1,392
当社株主に帰属する 四半期純利益	81,439	4.9	124,269	6.3	42,830

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)	2017年12月期 (2017年4月1日～ 2017年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	56,080	71,817	15,737
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△178,795	41,490	220,285
未実現有価証券評価損益	△1,492	△931	561
金融派生商品損益	860	△1,166	△2,026
年金債務調整額	41	△511	△552
合計	△179,386	38,882	218,268
四半期包括利益(損失)	△123,306	110,699	234,005
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	△3,923	4,779	8,702
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	△119,383	105,920	225,303

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)	2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	85,296	129,518	44,222
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△270,258	△2,604	267,654
未実現有価証券評価損益	△6,334	△591	5,743
金融派生商品損益	2,372	1,707	△665
年金債務調整額	2,853	20	△2,833
合計	△271,367	△1,468	269,899
四半期包括利益(損失)	△186,071	128,050	314,121
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	△4,735	5,964	10,699
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	△181,336	122,086	303,422

(3) 四半期連結売上高明細表

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間) (単位 百万円)

区 分	2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年4月1日～ 2017年6月30日)		2017年12月期 2016年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	456,396	53.1	470,657	47.4	103.1
イメージングシステム	287,543	33.4	282,688	28.5	98.3
メディカルシステム	—	—	88,617	8.9	—
産業機器その他	137,971	16.0	172,483	17.4	125.0
消 去	△21,664	△2.5	△21,972	△2.2	—
合 計	860,246	100.0	992,473	100.0	115.4
国 内	168,535	19.6	210,897	21.2	125.1
海 外	691,711	80.4	781,576	78.8	113.0
米 州	247,072	28.7	274,273	27.6	111.0
欧 州	236,774	27.5	253,983	25.6	107.3
アジア・オセアニア	207,865	24.2	253,320	25.6	121.9

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第2四半期連結会計期間においてメディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき売上高に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間) (単位 百万円)

区 分	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年6月30日)		2017年12月期 2016年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	910,748	54.9	928,402	47.2	101.9
イメージングシステム	522,359	31.5	524,747	26.7	100.5
メディカルシステム	—	—	220,372	11.2	—
産業機器その他	268,142	16.2	334,943	17.0	124.9
消 去	△43,773	△2.6	△43,230	△2.1	—
合 計	1,657,476	100.0	1,965,234	100.0	118.6
国 内	337,076	20.3	441,464	22.5	131.0
海 外	1,320,400	79.7	1,523,770	77.5	115.4
米 州	471,320	28.4	530,146	27.0	112.5
欧 州	456,659	27.6	495,555	25.2	108.5
アジア・オセアニア	392,421	23.7	498,069	25.3	126.9

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第2四半期連結累計期間においてメディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき売上高に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

オフィスビジネスユニット：

オフィス向け複合機、レーザー複合機、レーザープリンター、デジタルプロダクションプリンティングシステム、業務用高速・連帳プリンター、ワイドフォーマットプリンター、ドキュメントソリューション

イメージングシステムビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、交換レンズ、コンパクトフォトプリンター、インクジェットプリンター、大判インクジェットプリンター、業務用フォトプリンター、イメージスキャナー、マルチメディアプロジェクター、放送機器、電卓

メディカルシステムビジネスユニット：

デジタルラジオグラフィ、X線診断装置、CT装置、MRI装置、超音波診断装置、検体検査装置、眼科機器

産業機器その他ビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、真空薄膜形成装置、有機ELディスプレイ製造装置、ダイボンダー、マイクロモーター、ネットワークカメラ、ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)	2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年6月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前四半期純利益	85,296	129,518
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	122,372	126,615
固定資産売却損	3,163	1,670
法人税等繰延税額	△2,982	△8,150
売上債権の減少	67,738	58,105
たな卸資産の増加	△31,050	△36,543
買入債務の増加	26,305	20,974
未払法人税等の増加(△減少)	△12,178	21,164
未払費用の減少	△24,148	△22,227
未払(前払)退職及び年金費用の増加	3,824	1,189
その他ー純額	2,867	16,791
営業活動によるキャッシュ・フロー	241,207	309,106
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△100,700	△94,835
固定資産売却額	2,095	3,105
売却可能有価証券購入額	△8	-
売却可能有価証券売却額及び償還額	407	558
定期預金の増加ー純額	△4,057	△13,959
事業取得額(取得現金控除後)	△9,226	△5,598
投資による支払額	△665,676	△250
その他ー純額	1,073	3,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△776,092	△107,838
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	238	1,158
長期債務の返済額	△473	△2,819
短期借入金の増加ー純額	610,000	2,278
非支配持分の取得額	△4,993	-
配当金の支払額	△81,905	△81,905
自己株式取得及び処分	△6	△50,012
その他ー純額	△2,978	△3,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	519,883	△135,115
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△49,431	△2,520
現金及び現金同等物の純増減額	△64,433	63,633
現金及び現金同等物の期首残高	633,613	630,193
現金及び現金同等物の四半期末残高	569,180	693,826

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		2016年12月期 (2016年4月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年4月1日～ 2017年6月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	455,858		470,178		14,320	3.1
	2) セグメント間	538		479		△59	△11.0
	計	456,396	100.0	470,657	100.0	14,261	3.1
	2. 売上原価及び営業費用	408,791	89.6	414,784	88.1	5,993	1.5
	営業利益	47,605	10.4	55,873	11.9	8,268	17.4
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	287,303		282,568		△4,735	△1.6
	2) セグメント間	240		120		△120	△50.0
	計	287,543	100.0	282,688	100.0	△4,855	△1.7
	2. 売上原価及び営業費用	244,320	85.0	234,198	82.8	△10,122	△4.1
	営業利益	43,223	15.0	48,490	17.2	5,267	12.2
メディカルシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		88,526		—	—
	2) セグメント間	—		91		—	—
	計	—	—	88,617	100.0	—	—
	2. 売上原価及び営業費用	—	—	88,445	99.8	—	—
	営業利益	—	—	172	0.2	—	—
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	117,085		151,201		34,116	29.1
	2) セグメント間	20,886		21,282		396	1.9
	計	137,971	100.0	172,483	100.0	34,512	25.0
	2. 売上原価及び営業費用	137,472	99.6	159,332	92.4	21,860	15.9
	営業利益	499	0.4	13,151	7.6	12,652	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△21,664		△21,972		△308	—
	計	△21,664	—	△21,972	—	△308	—
	2. 売上原価及び営業費用	1,067	—	△605	—	△1,672	—
	営業利益	△22,731	—	△21,367	—	1,364	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	860,246		992,473		132,227	15.4
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	860,246	100.0	992,473	100.0	132,227	15.4
	2. 売上原価及び営業費用	791,650	92.0	896,154	90.3	104,504	13.2
	営業利益	68,596	8.0	96,319	9.7	27,723	40.4

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第2四半期連結会計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第2四半期連結会計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

【第2四半期連結累計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年6月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年6月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	909,498		927,315		17,817	2.0
	2) セグメント間	1,250		1,087		△163	△13.0
	計	910,748	100.0	928,402	100.0	17,654	1.9
	2. 売上原価及び営業費用	818,439	89.9	817,101	88.0	△1,338	△0.2
	営業利益	92,309	10.1	111,301	12.0	18,992	20.6
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	521,870		524,468		2,598	0.5
	2) セグメント間	489		279		△210	△42.9
	計	522,359	100.0	524,747	100.0	2,388	0.5
	2. 売上原価及び営業費用	459,518	88.0	447,021	85.2	△12,497	△2.7
	営業利益	62,841	12.0	77,726	14.8	14,885	23.7
メディカルシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		220,150		—	—
	2) セグメント間	—		222		—	—
	計	—	—	220,372	100.0	—	—
	2. 売上原価及び営業費用	—	—	210,304	95.4	—	—
	営業利益	—	—	10,068	4.6	—	—
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	226,108		293,301		67,193	29.7
	2) セグメント間	42,034		41,642		△392	△0.9
	計	268,142	100.0	334,943	100.0	66,801	24.9
	2. 売上原価及び営業費用	268,265	100.0	313,085	93.5	44,820	16.7
	営業利益	△123	△0.0	21,858	6.5	21,981	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△43,773		△43,230		543	—
	計	△43,773	—	△43,230	—	543	—
	2. 売上原価及び営業費用	2,571	—	5,739	—	3,168	—
	営業利益	△46,344	—	△48,969	—	△2,625	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,657,476		1,965,234		307,758	18.6
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	1,657,476	100.0	1,965,234	100.0	307,758	18.6
	2. 売上原価及び営業費用	1,548,793	93.4	1,793,250	91.2	244,457	15.8
	営業利益	108,683	6.6	171,984	8.8	63,301	58.2

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第2四半期連結累計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第2四半期連結累計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年6月30日現在)	増 減
連結子会社数	367	373	6
持分法適用関連会社数	9	7	△2
合計	376	380	4

2. 異動状況

連結子会社	新規：8社	除外：2社
持分法適用関連会社	新規：-	除外：2社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。

(9) 米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) に関する注記

当社は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP) に基づき財務情報を報告しております。これに加えて、当社は米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) であるフリーキャッシュ・フローを開示情報に含めております。

この指標は、当社の営業活動と投資活動を踏まえており、投資家の方々が、当社の現在の流動性や財務活動における資金の使用可能性を理解するうえで重要な指標と考えております。

なお、最も直接的に比較可能な米国会計原則に基づき作成された指標とフリーキャッシュ・フローの照合調整表は以下のとおりです。

(単位 億円)

	2017年12月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,078
フリーキャッシュ・フロー	2,013

2017年12月期 第2四半期 決算補足資料(連結)

(2017年1月1日～2017年6月30日)

目次

	補	頁
1. 地域別・ビジネスユニット別売上高.....	補	1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補	2
3. 営業外収益及び費用.....	補	2
4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比.....	補	3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補	3
6. 収益性.....	補	4
7. 為替影響.....	補	4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補	4
9. 研究開発費.....	補	5
10. 設備投資/減価償却費.....	補	5
11. たな卸資産.....	補	5
12. 有利子負債依存度.....	補	5
13. 海外生産比率.....	補	5
14. 従業員数.....	補	5

【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

(単位:百万円)

1. 地域別・ビジネスユニット別売上高

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減率		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
国内									
オフィス	96,434	190,538	378,834	95,362	189,416	-	△1.1%	△0.6%	-
イメージングシステム	42,252	77,197	179,304	41,287	73,898	-	△2.3%	△4.3%	-
メディカルシステム	-	-	-	40,249	110,390	-	-	-	-
産業機器その他	29,849	69,341	148,841	33,999	67,760	-	+13.9%	△2.3%	-
合計	168,535	337,076	706,979	210,897	441,464	879,300	+25.1%	+31.0%	+24.4%
海外									
オフィス	359,424	718,960	1,426,028	374,816	737,899	-	+4.3%	+2.6%	-
イメージングシステム	245,051	444,673	914,987	241,281	450,570	-	△1.5%	+1.3%	-
メディカルシステム	-	-	-	48,277	109,760	-	-	-	-
産業機器その他	87,236	156,767	353,493	117,202	225,541	-	+34.4%	+43.9%	-
合計	691,711	1,320,400	2,694,508	781,576	1,523,770	3,170,700	+13.0%	+15.4%	+17.7%
米州									
オフィス	145,589	292,512	582,297	151,391	297,730	-	+4.0%	+1.8%	-
イメージングシステム	80,936	139,332	297,403	81,150	147,261	-	+0.3%	+5.7%	-
メディカルシステム	-	-	-	20,342	44,486	-	-	-	-
産業機器その他	20,547	39,476	83,844	21,390	40,669	-	+4.1%	+3.0%	-
合計	247,072	471,320	963,544	274,273	530,146	1,093,800	+11.0%	+12.5%	+13.5%
欧州									
オフィス	141,234	280,398	556,353	149,083	290,087	-	+5.6%	+3.5%	-
イメージングシステム	79,444	145,805	293,894	74,812	141,368	-	△5.8%	△3.0%	-
メディカルシステム	-	-	-	15,830	34,119	-	-	-	-
産業機器その他	16,096	30,456	63,276	14,258	29,981	-	△11.4%	△1.6%	-
合計	236,774	456,659	913,523	253,983	495,555	1,009,500	+7.3%	+8.5%	+10.5%
アジア・オセアニア									
オフィス	72,601	146,050	287,378	74,342	150,082	-	+2.4%	+2.8%	-
イメージングシステム	84,671	159,536	323,690	85,319	161,941	-	+0.8%	+1.5%	-
メディカルシステム	-	-	-	12,105	31,155	-	-	-	-
産業機器その他	50,593	86,835	206,373	81,554	154,891	-	+61.2%	+78.4%	-
合計	207,865	392,421	817,441	253,320	498,069	1,067,400	+21.9%	+26.9%	+30.6%
セグメント間の内部売上									
オフィス	538	1,250	2,957	479	1,087	-	△11.0%	△13.0%	-
イメージングシステム	240	489	998	120	279	-	△50.0%	△42.9%	-
メディカルシステム	-	-	-	91	222	-	-	-	-
産業機器その他	20,886	42,034	82,326	21,282	41,642	-	+1.9%	△0.9%	-
消去	△21,664	△43,773	△86,281	△21,972	△43,230	-	-	-	-
合計	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計									
オフィス	456,396	910,748	1,807,819	470,657	928,402	1,869,200	+3.1%	+1.9%	+3.4%
イメージングシステム	287,543	522,359	1,095,289	282,688	524,747	1,119,000	△1.7%	+0.5%	+2.2%
メディカルシステム	-	-	-	88,617	220,372	440,000	-	-	-
産業機器その他	137,971	268,142	584,660	172,483	334,943	709,600	+25.0%	+24.9%	+21.4%
消去	△21,664	△43,773	△86,281	△21,972	△43,230	△87,800	-	-	-
合計	860,246	1,657,476	3,401,487	992,473	1,965,234	4,050,000	+15.4%	+18.6%	+19.1%

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減率		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
オフィス									
外部顧客に対する売上高	455,858	909,498	1,804,862	470,178	927,315	1,867,500	+3.1%	+2.0%	+3.5%
セグメント間の内部売上高	538	1,250	2,957	479	1,087	1,700	△11.0%	△13.0%	△42.5%
売上高 計	456,396	910,748	1,807,819	470,657	928,402	1,869,200	+3.1%	+1.9%	+3.4%
営業利益	47,605	92,309	169,486	55,873	111,301	208,000	+17.4%	+20.6%	+22.7%
営業利益率	10.4%	10.1%	9.4%	11.9%	12.0%	11.1%	-	-	-
イメージングシステム									
外部顧客に対する売上高	287,303	521,870	1,094,291	282,568	524,468	1,118,200	△1.6%	+0.5%	+2.2%
セグメント間の内部売上高	240	489	998	120	279	800	△50.0%	△42.9%	△19.8%
売上高 計	287,543	522,359	1,095,289	282,688	524,747	1,119,000	△1.7%	+0.5%	+2.2%
営業利益	43,223	62,841	144,413	48,490	77,726	160,000	+12.2%	+23.7%	+10.8%
営業利益率	15.0%	12.0%	13.2%	17.2%	14.8%	14.3%	-	-	-
メディカルシステム									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	88,526	220,150	439,600	-	-	-
セグメント間の内部売上高	-	-	-	91	222	400	-	-	-
売上高 計	-	-	-	88,617	220,372	440,000	-	-	-
営業利益	-	-	-	172	10,068	20,500	-	-	-
営業利益率	-	-	-	0.2%	4.6%	4.7%	-	-	-
産業機器その他									
外部顧客に対する売上高	117,085	226,108	502,334	151,201	293,301	624,700	+29.1%	+29.7%	+24.4%
セグメント間の内部売上高	20,886	42,034	82,326	21,282	41,642	84,900	+1.9%	△0.9%	+3.1%
売上高 計	137,971	268,142	584,660	172,483	334,943	709,600	+25.0%	+24.9%	+21.4%
営業利益	499	△123	7,448	13,151	21,858	45,900	-	-	+516.3%
営業利益率	0.4%	△0.0%	1.3%	7.6%	6.5%	6.5%	-	-	-
消去又は全社									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△21,664	△43,773	△86,281	△21,972	△43,230	△87,800	-	-	-
売上高 計	△21,664	△43,773	△86,281	△21,972	△43,230	△87,800	-	-	-
営業利益	△22,731	△46,344	△92,481	△21,367	△48,969	△104,400	-	-	-
連 結									
外部顧客に対する売上高	860,246	1,657,476	3,401,487	992,473	1,965,234	4,050,000	+15.4%	+18.6%	+19.1%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	860,246	1,657,476	3,401,487	992,473	1,965,234	4,050,000	+15.4%	+18.6%	+19.1%
営業利益	68,596	108,683	228,866	96,319	171,984	330,000	+40.4%	+58.2%	+44.2%
営業利益率	8.0%	6.6%	6.7%	9.7%	8.8%	8.1%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想	第2四半期	第2四半期累計	年間
金融収支	1,084	2,011	3,701	1,581	2,612	3,000	+497	+601	△701
為替差損益	7,622	10,680	△2	△2,254	△3,465	△3,900	△9,876	△14,145	△3,898
持分法投資損益	242	511	890	197	709	1,500	△45	+198	+610
その他	3,448	4,868	11,196	3,713	5,726	9,400	+265	+858	△1,796
合計	12,396	18,070	15,785	3,237	5,582	10,000	△9,159	△12,488	△5,785

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第2四半期連結期間および年間予想において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比

	2016年12月期			2017年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス						
白黒複写機	17%	16%	16%	16%	15%	16%
カラー複写機	22%	21%	21%	22%	22%	22%
プリンター機器	36%	37%	37%	38%	39%	37%
その他	25%	26%	26%	24%	24%	25%
イメージングシステム						
カメラ	63%	61%	61%	64%	62%	61%
インクジェットプリンター	28%	30%	30%	28%	29%	30%
その他	9%	9%	9%	8%	9%	9%
産業機器その他						
露光装置	20%	23%	21%	25%	25%	28%
その他	80%	77%	79%	75%	75%	72%

5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	2017年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス			
国内	△1.1%	△0.6%	-
海外	+2.4%	+2.4%	-
合計	+1.6%	+1.8%	+1.3%
イメージングシステム			
国内	△2.3%	△4.3%	-
海外	△2.5%	+2.2%	-
合計	△2.5%	+1.2%	0.0%
産業機器その他			
国内	+13.9%	△2.3%	-
海外	+33.1%	+43.8%	-
合計	+24.2%	+24.9%	+20.4%
合計			
国内	+25.1%	+31.0%	+24.4%
海外	+11.5%	+15.6%	+15.2%
米州	+8.3%	+11.5%	+11.0%
欧州	+6.6%	+9.9%	+7.7%
アジア・オセアニア	+20.9%	+27.1%	+28.4%
合計	+14.2%	+18.7%	+17.1%

6. 収益性

	2016年12月期		2017年12月期	
	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期累計実績	年間予想
株主資本純利益率(ROE)*当社株主に帰属	5.7%	5.2%	8.9%	7.9%
総資本純利益率(ROA)*当社株主に帰属	3.6%	3.1%	4.8%	4.3%

7. 為替影響

(1) 為替レート

(単位 円)

	2016年12月期			2017年12月期			
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	第3-4四半期予想	年間予想
円/US\$	108.08	111.28	108.58	111.12	112.27	112.00	112.14
円/Euro	121.94	124.33	120.25	122.36	121.72	125.00	123.39

(2) 売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	2017年12月期		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
US\$	+94	+77	+402
Euro	+9	△82	+218
その他通貨	+0	△17	+58
合計	+103	△22	+678

(3) 1円の変動による影響額

(単位 億円)

	2017年12月期
	第3-4四半期予想
売上高への影響額	
US\$	72
Euro	35
営業利益への影響額	
US\$	23
Euro	16

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間実績	第2四半期実績	第2四半期累計実績	年間予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,585	241,207	500,283	141,685	309,106	550,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,863	△776,092	△837,125	△57,742	△107,838	△255,000
フリーキャッシュ・フロー	70,722	△534,885	△336,842	83,943	201,268	295,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,835	519,883	355,692	△51,669	△135,115	△318,200
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△31,661	△49,431	△22,270	6,898	△2,520	△7,000
現金及び現金同等物の純増減額	△11,774	△64,433	△3,420	39,172	63,633	△30,200
現金及び現金同等物の期末残高	569,180	569,180	630,193	693,826	693,826	600,000

9. 研究開発費

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
オフィス	23,987	49,956	94,440	22,808	45,056	-
イメージングシステム	23,092	46,706	91,752	23,054	44,892	-
メディカルシステム	-	-	-	7,436	18,612	-
産業機器その他	18,065	33,798	67,887	15,835	32,012	-
消去又は全社	11,420	24,974	48,297	11,359	21,181	-
合計	76,564	155,434	302,376	80,492	161,753	335,000
売上高研究開発費比率	8.9%	9.4%	8.9%	8.1%	8.2%	8.3%

10. 設備投資/減価償却費

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 実績	第2四半期 実績	第2四半期累計 実績	年間 予想
設備投資額	40,526	90,990	171,597	37,191	68,829	190,000
減価償却費	62,162	122,372	250,096	64,476	126,615	260,000

11. たな卸資産

(1) 期末残高

(単位:百万円)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
オフィス	205,656	211,469	+5,813
イメージングシステム	127,386	148,793	+21,407
メディカルシステム	-	80,477	+80,477
産業機器その他	227,694	156,098	△71,596
合計	560,736	596,837	+36,101

(2) 回転日数

(単位:日)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
オフィス	42	42	0
イメージングシステム	41	52	+11
メディカルシステム	-	67	-
産業機器その他	152	98	△54
合計	59	55	△4

*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	2016年12月期	2017年12月期	差異
	12月31日現在	6月30日現在	
有利子負債 / 総資本	11.9%	12.5%	+0.6%

13. 海外生産比率

	2016年12月期	2017年12月期
	年間 実績	第2四半期累計 実績
海外生産比率	44%	37%

14. 従業員数

(単位:人)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	6月30日現在	
国内	72,913	74,464	+1,551
海外	124,760	126,709	+1,949
合計	197,673	201,173	+3,500

*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、当四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。